



ソフトボール部 東北私学を制覇する!

11月5・6日にわたり、「第19回 東北私立高校女子ソフトボール選抜大会」が宮城県で行なわれ、本校はみごと4年ぶり2回目の優勝を飾った。並み居る強豪・伝統校を接戦の末に撃破し、3月の全国大会への切符を掴む。

どの試合も粘りに粘っての勝利であるが、競り負けていた県大会での呪縛から一気に開放される会心の制覇となった。



活躍の場が広がる吹奏楽部

エキスパート大畠恵司先生をお迎えして、より一層の活躍が期待される吹奏楽部が6月4日、花巻シンフォニックバンドとの共演が実現した。

11月13日には「花巻市場まつり」にアトラクションバンドとして招待され、3回のステージに、多くの観客が足を止め、大きな拍手や声援をいただいた。

人数は少ないが、充実感みなぎる演奏風景は印象深かった。



高文祭で、大幅に入選作増やす

秋もたけなわ、「第34回 岩手県高等学校総合文化祭」が開催された。

11月11日からの美術工芸展では、絵画6点・立体1点が入選した。

さらに22日からの書道部門では入選4点のうえ、1点が秀作賞を獲得するなど、本校の文化活動への取組みの成果も着々と積み重ねられる。



租税教育の成果。花巻税務署長賞を受賞

次代を担う高校生を対象として、毎年国税庁が実施している「税に関する高校生の作文」コンクールで、及川大樹君が花巻税務署長賞を受賞した。

花巻税務署管内の花巻市・北上市・西和賀町の各学校から集められた740数編の作品から5作品のみに与えられた賞である。

将来の税のあり方をまとめ上げたことが、評価につながった。